

東工大・アジア理工系学生派遣交流プログラム (Tokyo Tech-AYSEAS) 2018 募集要項

募集概要：

Tokyo Tech-AYSEAS は、グローバル理工系学生育成コースの実践型海外派遣プログラムです。東工大生が東南アジアの国に赴き、タイ、インドネシア、フィリピン、シンガポール、ベトナム等現地・近隣諸国の大学生とともに企業、政府機関、大学、JICA等の施設を訪問し、インターカルチュラルコミュニケーションを通してグローバル化へのモチベーションの向上を図ります。本プログラムの参加者には単位が付与されます。

【派遣先】 ベトナム (ハノイ)

【渡航期間】 2018年8月29日(水)～9月8日(土) (10泊11日)
全日空(直行便)の利用を予定しています。

【費用】 150,000円程度(航空券代、燃料サーチャージ、空港税、現地宿泊費)
*現地での諸経費(食費、施設入場料、交通費等)は上記の費用には含まれません。
*大学の指定する海外旅行保険及び危機管理サービスに加入してください。

【応募資格】

1. 東工大正規課程学生(学士課程および修士課程の学生)。国籍・性別・学年・系・学科等は不問。
2. 現地で英語によるディスカッションを行える程度の語学力を有していること。

【応募方法】 下記 URL から応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、留学情報館に提出
URL: <http://www.ayseas.ipotech.ac.jp/2018> 又は
<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/skill.html#ayseas>

【募集人数】 15名(最少催行人数10名に達しない場合は、費用が高くなる場合がある。)

【選考方法】 書類審査及び面接

【応募締切】 2018年5月21日(月)

*応募に際しては、申請書類に指導教員、またはアカデミックアドバイザー、または助言教員の承認を必ず得ること。

*留学生の参加については、渡航先のビザ取得期間等を確認の上、応募の可否を自身で判断すること。

留学フェア：4月25日(水) 12:30-17:00 (前回参加者の体験談を聞くことができます。)

応募説明会：5月9日(水)、5月16日(水) ともに 12:30-13:30@S421

【面接予定日】 2018年 ①5月30日(水) 午後 ②5月31日(木) 午後 (時刻と会場は個別に通知)

*上記①②のいずれかに面接を受けることが応募の条件となる。

*書類審査には英文エッセー500ワードが含まれる。

*面接は英語によるグループディスカッション形式で行う。積極性、協調性、リーダーシップ、語学力を含む総合コミュニケーション力等を主に審査する。

【事前・事後学習】

本プログラム参加者には、単位付与の一環として下記の事前・事後学習への参加が義務付けられる。

2018年6月～7月：事前学習7回(毎週火曜日の9・10限、教室は別途通知)

テーマに関連した講義、工場見学、現地語・現地文化学習、現地訪問先に関する調査・プレゼンテーション等を実施

2018年9月：帰国後約1週間以内に最終報告書を作成

2018年10月：帰国報告会にて学習成果を発表

【奨学金支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金、東京工業大学基金対象である。以下の基準を満たした学生には7万円が支給される場合がある。（別途書類の提出が必要。必要書類については、選考後に説明する。）なお、学内規定により国費留学生には奨学金の支給はない。

奨学金支給基準：

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者（独立行政法人日本学生支援機構（JASSO））
国費以外の留学生（東京工業大学基金）
2. 前年度の成績評価係数が2.30以上（JASSO規定の計算式に基づく）であること⇒学業成績書で確認する。
下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出（小数点第3位を四捨五入）

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

（計算式）

（「評価ポイント3の単位数」×3）+（「評価ポイント2の単位数」×2）+（「評価ポイント1の単位数」×1）+（「評価ポイント0の単位数」×0）／ 総登録単位数

3. 前年度の成績評価係数が2.0以上～2.3未満（JASSO規定の計算式に基づく）の場合、自己推薦書を提出することで、支給が認められる場合がある。
4. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者
（原則として家計基準に合致する者）⇒申立書を根拠とする。
5. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額を超えない者

（注）

1. 学士課程の参加者には、国際意識醸成・広域科目「アジア交流派遣学習（Tokyo Tech-AYSEAS）※」の単位が付与される（2単位）。
※「グローバル理工人育成コース中級又は初級」への登録（所属）を義務づける。
2. 修士課程の参加者には、国際意識醸成・広域科目「国際研究研修2A***」の単位が付与される（2単位）。
***「グローバル理工人育成コース（上級、中級又は初級※）」への登録（所属）を義務づける。グローバル理工人育成コース上級の所属要件を満たさない者は、中級又は初級に登録（所属）すること。
3. 各課程最終年度学生の参加については、以下の条件を満たす必要がある。
 - 1) 当該海外派遣プログラムによって得られる単位の有無にかかわらず、卒業できる見込みがある。
 - 2) 卒業あるいは大学院進学認定に必要な手続きに支障を及ぼさない。
4. 上記にかかわらず、所属学科・系の科目による単位付与が行われる場合がある。
5. 本プログラム参加にあたっては上記1～2に記載されているいずれかの科目を必ず履修すること。（本年度の取得単位数の上限を既に超えている学生は、別途問い合わせのこと。）
6. 帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになる。事前事後学習を含めたプログラム全体に主体的に参加すること。
7. 安全上の理由によりプログラムが渡航延期、中止される場合があり、その際キャンセル料については原則自己負担となる。

【問合せ・申請書提出先】

留学情報館・グローバル人材育成推進支援室（大岡山南6号館4階405号室） メールボックス：S6-9

電話：03-5734-3433 / e-mail: ayseas@jim.titech.ac.jp